

(株) えふえむ草津 第16回番組審議会議事録

I 開催日時 平成24年3月27日(火) 18:00~19:30

II 開催場所 草津夢本陣(えふえむ草津 本社横)

III 出席状況

委員出席状況 委員総数8名
出席委員6名

出席委員(敬称略)	委員長	日下 晃郎
	委員	川瀬 善行
	委員	千代 治之
	委員	谷口 雅子
	委員	中島 巧次
	委員	古川 猛

当社出席者	取締役	酒井 恵美子
	取締役	塚本 伸生
	制作担当	津野 健司

IV 議事の概要及び審議の内容

(1) 酒井取締役があいさつ及び近況報告を行った。

- ・ご多忙のところ番組審議会に出席いただきありがとうございます。
- ・県内ラジオ局6局(NHK 大津、KBS 滋賀、E-ラジオ、FM ひこね、FM ひがしおうみ、えふえむ草津)が2月11日に防災関連番組を共同制作し、当社は2月17日(金)11:00~12:55に放送致しました。このあと本日の番組審議の主テーマとさせていただきます。
- ・4月上旬、北朝鮮の人工衛星打ち上げが行われた場合、J-ALERTからの信号を受け緊急放送システムが動作する可能性があります。

(2) 番組審議

番組“防災ラジオ滋賀2012”(当社は2月17日(火)11:00~12:55に放送)について録音を聴いて頂いた後、番組審議に入った。

番組の概要の説明

この番組は、県内ラジオ5局が昨年秋より計画を開始し、今年2月に共同制作した“防災ラジオ滋賀2012”が2月11日にNHK-大津FM、E-ラジオより同時に放送されました。当局は、諸事情により2月17日に放送致しました。

制作は、NHK、E-ラジオを中心に防災ドラマの制作、FMひこね、FMひがしおうみはインタビュー番組制作、えふえむ草津は市内防災ラジオシステムの紹介番組を制作し、担当枠内を埋め、1時間55分に亘り放送しました。当日の生放送は、NHKスタジオより行い、E-ラジオは高島市のNPO法人からも生中継参加されました。

委員より質問・意見

- ① 今後の制作は各局輪番制にて行うのか？
- ② 他に共同制作計画はあるのか？
- ③ 県内に本拠を置く各局として、観光地をターゲットとする番組は共同制作のメリットがあるのでは？
- ④ その他に共同企画はあるのか？
- ⑤ えふえむ草津が制作した市内防災ラジオシステムの紹介は解り易い。市内の小、中学校の教育に使えないか。

えふえむ草津よりの返答

- ① 今後は輪番制で行くことになってはいますが、NHK、県域とCFMとの間で資金力、設備面で開きがあり、どうなるかは判りません。
- ② 具体的ではありませんが、秋を目標に番組制作が話題に上っています。ただNHKは全国ネットのため、滋賀ローカルの番組枠確保が難しいとの理由等があります。
- ③ 観光地紹介など県内の共通話題として取り組み易いテーマですが、スポンサーなどの取り込みが難しい。防災番組などであれば行政などに話を持って行き易い。
- ④ 返答②と同じ
- ⑤ おそらく大丈夫と思います。当社の宣伝にもなりますので、社内で早速検討します。
- ⑥ その他、この企画に参加した当社制作担当は、他局の制作担当との交流、制作現場の文化、機材、専門用語の微妙な違いなど体験してきました。今後の災害時などにおける放送にきっと役立てる事が出来ると確信します。

(3) 前回番組審議委員会時の改善意見に対する措置状況
別紙の通り

(4) 訂正又は取消し放送の実施状況について
前回審議会(2012.1.24開催)より本日までの間、訂正及び取消し放送はありませんでした。

(5) 放送事故・放送不体裁の発生状況について
前回審議会(2012.1.24開催)より本日までの間に発生した報告放送事故はありませんでした。

(6) その他
・平成23年度のえふえむ草津の番組審議会は今回が最終回となりました。昨年行われた放送法の改正により、番組審議委員数の見直しがありましたので、全委員殿の任

期は一旦終了とさせて頂き、改めて新委員の就任を依頼してまいります。

V 議事録の公表方法

本議事録の公表は、次の方法により行う。

- ① 当社（草津夢本陣）玄関カウンターに備置き（4月9日～）
- ② 当社ホームページに掲載（4月9日～）
- ③ 番組「番組審議会議録の内容」を放送（4月13日(金)19:00～）

VI 次回の番組審議会

次回の番組審議委員会の開催は、新委員殿と相談の上、平成24年5月末を目途に開催する予定です。

以上

(別紙)

前回開催の審議会での答申又は改善意見、質問に対する措置、回答

番組“まめバスナビ”(1月17日(火)18:15～19:25 放送分)について録音を聴いていただいた後、番組審議頂いたものです。

番組の概要

この番組は、草津市交通政策課が運用する“まめバス”16路線について、その沿線風景を順次紹介する番組です。

委員より質問・意見

- ① この放送は単発ですか？
- ② 一方的な沿線紹介となっているが、乗客とのやりとりが盛り込めるとよいのでは？
- ③ 沿線紹介の原稿はとても判り易く、読み方もとても良い。
- ④ 番組の尺は？
- ⑤ リスナーにバス停の位置、路線、時刻をもっと知って頂く内容とすべき。
- ⑥ まめバス運行に関する要望、質問
 - ・まめバスはよく利用している。4月以降も継続するのか？
 - ・まめバスは、低床ではないので介助ボランティアが乗車しているとよいのだが？

えふえむ草津よりの返答

- ① 月2回の放送です。市内16路線を順次紹介する内容です。
- ②③番組の構成、原稿は”まめバス運行”の企画をしている会社を作っています。草津市を通じて、企画会社に意見が届くようにしたいと思います。
- ④ 尺は13分30秒です。
- ⑤ バス停位置、路線等もっと分かり易く説明を加え、リスナーに浸透できるような原稿とすべく意見を企画会社にあげます。
- ⑥ まめバスの運行に関する要望、質問は当社では解決できませんので、運行当事者の草津市交通政策課に上げておきます。

その他質問・意見

- ① 委員より、先日市内で発生した宅配業者さんが刺された事件などは、どのように扱っているのか？
 - ・当社では直接取材はできないので、市役所の広報、危機管理から頂いた確実な情報を元にして放送するようにしています。